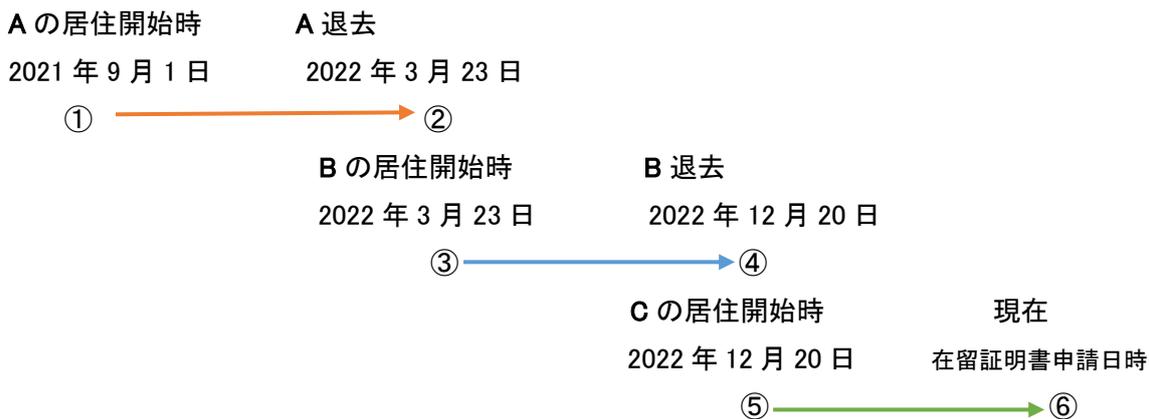


過去の住所の証明も必要な場合

例 2021年9月1日にAの住所に居住開始
2022年3月23日に住所Bに転居
その後2022年12月20日にCに転居
現在もCに居住している



一つの住所につき、住み始めと住み終わりが確認できる住所を立証する書類がそれぞれ必要となります。

- ① 2021年9月からAに住んでいたことが確認できる住所証明
 - ② 2022年3月までAに住んでいたことが確認できる住所証明
 - ③ 2022年3月からBに住んでいたことが確認できる住所証明
 - ④ 2022年12月までBに住んでいたことが確認できる住所証明
 - ⑤ 2022年12月からCに住んでいたことがわかる、住所証明
 - ⑥ 申請時にCに住んでいることがわかる、住所証明(3ヵ月以内に発行された書類)
- 住所証明には、申請者の**氏名、住所**が記載されている書類の**原本**をお持ちください。原本がデータ又はオンライン上にある住所証明を提示する場合には、プリントアウトをしたものをお持ちください。
 - ⑥は、申請日から3ヵ月以内に発行された住所証明をお持ちください。